

学部・学科 *

法学部法律学科

留学先国名 *

ドイツ

留学先都市 *

ベルリン

留学先大学 *

ベルリン自由大学

留学先所属学部

Political and Social Sciences

留学期間（〇年〇月～〇年〇月） *

2024年4月～8月

学年（出発時）

3

帰国報告書提出日

YYYY MM DD

2025 / 03 / 05

1.留学先大学について

(1) 留学先大学の特長

ベルリン自由大学には日本学科があり、日本語や日本文化を学んでいる人たちと交流できる。日本学科や大学主催のイベントもかなりの頻度で開催されており、お互いの言語や文化も深く知ることができるため、非常に良い機会となった。日本学科のレベルは非常に高く、言語交換ができる。学科にもよるが、ディスカッション形式の授業が6.7割くらい。勉強に集中できる図書館や、日本食が食べられる学食棟もある。立地に長けていて、都市部にも田舎へも電車やバスを使って短時間でいくことができるため強くお勧めしたい。場所はベルリンの中でも少し田舎にある。周りは湖や綺麗なレストラン、自然も多いため住むにはもってこいの場所。

(2) 留学先大学のサポートについて

語学面でのサポート

特になし

勉強面でのサポート

特になし

精神面でのサポート

特になし

生活・住居面でのサポート

特になし

2.生活環境等について

(1) 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。

寮は先着順。開始時間に合わせて申し込んでも落ち、キャンセル待ちで入寮できたくらいなのでなるべく早く確保することをお勧めします。他大学の友人で寮に入れず自分自身で探した人もいました。寮は場所や棟によって環境は違うと思いますが、衛生面や深夜の騒音など、不便を感じることも多かったです。

(2) パソコンについて
PC の保有状況

- ☒ 日本から持参した
- ☐ 現地で購入した
- ☐ 保有しなかった

Wi-Fi の有無

- ☒ 有
- ☐ 無

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

街に無料で使えるWi-Fiがあったので、それを使っていた。

大学でのPCの使用可否

- ☒ 使用できた
- ☐ 使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や時間制限等について記入してください。

どこでも使用可能

(3) 医療について

Health Center（大学内施設として）の有無

☒ 有

☐ 無

留学中に病院で受診したことがありますか。健康管理、衛生面について特に注意すべきことを記入してください。

なし

(4) 銀行口座について

留学先で口座を開設しましたか。どのように準備・手続きをしましたか。

留学前にWiseというアプリで閉鎖口座を開設した。この手続きがややこしかったのでなるべく早く準備することをお勧めします。

(5) 異文化体験について

留学先の文化や習慣の違い等について記入してください。

ボランティア等、課外活動を行いましたか。

留学先の安全性や外国人への態度等、留意していたことがあれば記入してください。

携帯や財布、パスポートの管理は常にしていた。夜に人気のない場所を一人で歩かない。
また、歴史的な観点からも、手を挙げる際のジェスチャーには注意を払っていた。写真を撮ってくれた時、ピースをただけで「侮辱してるのか」と怒られたこともあった。その国や周辺地域ではいけないこと、気を付けることを事前に調べておく必要がある。

3.後輩へのアドバイスについて

(1) 現地で参考となった留学先国の情報（HP や出版物等）を記入してください。

(2) 日本から持参すると良いと思われるものを記入してください。

タブレット(指やペンで画面を操作できるもの) → 予習・復習時の文献を確認する際に便利。
日本食 → 外国の友人に渡すと喜ばれた。日本食が恋しくなった時や料理を簡単に済ませたいときにも便利。
文房具や本 → 就活や語学の本、日本の文房具。文房具は少し多めに。
チャック付きかばん → 盗難対策。
服は現地でも購入できるため、そんなにいらない。

(3) 留学したことによって得られたことについて記入してください。

行動力。とにかく自分から行動しないと何も変わらない。自信がなくても積極的に自分から話しかけたり、興味のある場所に出向いてみたりすることが大切。

語学力：

留学前－資格試験名称および点数（級）

IELTS

留学後－資格試験名称および点数（級）

(4) 留学において最大のトラブルは何でしたか。

(5) 授業について：クラスの人数、成績評価、現地学生の取り組み方等

- ・ドイツ語→25人弱。授業は週2で1回につき3時間半~4時間（授業による）小テスト4回。
（R,L,S,W4技能テスト）
- ・学部授業→ドイツ語or英語で選択可能。履修がややこしい。私の学部は講義形式3割、ディスカッション形式の授業7割くらいだった。授業前に毎回の小テスト、40-50ページほどの文献を読んでから授業へ。テスト形式は複数人でのプレゼンテーション、エッセイ、通常テストなどがある。少人数での授業は1時間半政治について討論。専門用語や政治体制について理解をしていることが前提なうえ授業は非常にレベルが高いため、なかなか追いつけず大変だった。

(6) 留学期間中に就職活動をしましたか。どのように活動したか教えてください。

帰国後の夏インターンの申し込み。ESや自己PR動画撮っていた

4.費用について

留学費用の概算を円で記入してください。

(1) 留学時のレート

1ユーロ=172~180円

(2) 航空運賃

往復30万くらい

(3) 住居費
住居費（月額）

当時のレートで9万弱くらい

住居費（留学期間合計）

(4) 食費（月額）

(5) 保険料

近大の保険料+ドイツの保険料12000円/月

(6) その他

(7) 留学費用の合計

5.その他 自由に記入してください。

政治を専攻していましたが、日々生活する中で、日本とドイツの若者の政治に対する関心の強さに違いを感じました。歴史的な話や考えをを色々な人と共有できたことも私の中で貴重な経験でした。私生活では資料館や収容所、博物館を訪れていましたが、実際に目で見て肌で感じるからこそわかることもあるはずです。現地に行ったことでより知識を深めることができましたし、本当に興味がある分野を再確認できました。あとは差別を経験したことも何回かありましたが、そういう人もいるんだなと気にしないことが大切です。後悔しないように「行動すること」を大切にしてほしいです！！

このフォームは 近畿大学 職員用 (@itp.kindai.ac.jp) 内部で作成されました。

Google フォーム